該当する事項以外は二重線で消してください。

様式第１　（表面）

特定施設~~（有害物質貯蔵指定施設）~~設置~~（使用、変更）~~届出書

△△年△△月△△日

届出者が法人の場合は、本店の名称、所在地及び代表者の氏名を記入してください。

（あて先）高崎市長

氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては　〇〇県〇〇市〇〇△△－△
その代表者の氏名　〇〇株式会社　代表取締役　〇〇〇〇

水質汚濁防止法第５条第１項、第２項又は第３項（第６条第１項又は第２項、第７条）の規定により、特定施設~~（有害物質貯蔵指定施設）~~について、次のとおり届け出ます。

該当する事項以外は二重線で消してください。

		〇〇㈱〇〇工場	※整理番号	
	工場又は事業場の所在地	高崎市〇〇町△△－△	※受理年月日	年　月　日
第５条第１項関係	特定施設の種類	65　酸又はアルカリによる表面処理施設 66　電気めっき施設	※施設番号	
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有　■　　無　□	※審査結果	
	△特定施設の構造	別紙１のとおり。		
	△特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	別紙１の２のとおり。		
	△特定施設の使用の方法	別紙２のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙３のとおり。		
	△排出水の汚染状態及び量	別紙４のとおり。		
	~~△排出水の排水別系統の汚染状態及び量~~	~~別紙５のとおり。~~		
	△排出水に係る用水及び排水の系統	別紙６のとおり。		
~~第５条第２項関係~~	~~有害物質使用特定施設の種類~~			
	~~△有害物質使用特定施設の構造~~	~~別紙７のとおり。~~		
	~~△有害物質使用特定施設の使用の方法~~	~~別紙８のとおり。~~		
	~~△汚水等の処理の方法~~	~~別紙９のとおり。~~		
	~~△特定地下浸透水の浸透の方法~~	~~別紙 10 のとおり。~~		
	~~△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統~~	~~別紙 11 のとおり。~~		

有害物質使用特定施設が無い場合は不要です。

高崎市内事業場は不要です。

不要です。

様式第１　（裏面）

第５条第３項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	□ 有害物質使用特定施設 ■ 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙 12 のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙 13 のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙 14 のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙 15 のとおり。		

有害物質使用特定施設（雨水も含む下水道に接続している事業場のみ）または有害物質貯蔵施設を設置している場合に記入してください。

備考　１　特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称（指定地域特定施設にあっては、名称）を記載すること。

２　有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ点を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙１の２を提出することを要しない。

３　有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ点を記入すること。

４　△印の欄の記載については、別紙によるものとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。

５　※印の欄には、記載しないこと。

６　排出水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。

７　変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。

８　届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格Ａ４とすること。

別紙１

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	００１	００２
特定施設号番号及び名称	65　酸又はアルカリによる表面処理施設	66　電気めっき施設
型　　式	ＴＡ－１型 （半自動型）	ＫＡ－２型 自動めっき施設 （全自動型）
構　　造	鉄フレーム 塩化ビニール製	同左
主要寸法	縦　１８００mm 横　　８００mm 高　１８００mm	縦　７０００mm 横　１３００mm 高　１８００mm
能　　力	基板 １０００個／日	基板 ２０００個／日
配　　置	別添図面１のとおり	別添図面１のとおり
設置年月日	年　　月　　日	
工事着手予定年月日	△△年△△月△△日	△△年△△月△△日
工事完成予定年月日	△△年△△月△△日	△△年△△月△△日
使用開始予定年月日	△△年△△月△△日	△△年△△月△△日
その他参考となるべき事項	床面及び防液堤：ＦＲＰ製	床面及び防液堤：ＦＲＰ製

「設置年月日」は、使用届・変更届のときに記入して下さい。

備考　１　配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

２　その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

別紙１の２

有害物質使用特定施設が無い場合は不要です。

特定施設の設備

工場又は事業場における施設番号	００２	
特定施設号番号及び名称	66　電気めっき施設	
設　　備	地上配管	
構　　造	ステンレス製	
主要寸法	直径１００mm×３０m	
配　　置	別添図面１のとおり	
設置年月日	年　　月　　日	年　　月　　日
工事着手予定年月日	△△年△△月△△日	△△年△△月△△日
工事完成予定年月日	△△年△△月△△日	△△年△△月△△日
使用開始予定年月日	△△年△△月△△日	△△年△△月△△日
その他参考となるべき事項		

有害物質使用特定施設のみ記入してください。

特定施設に付帯する設備を記入してください。（配管等）

上記“設備”に記入した配管等の構造を記入してください

上記“設備”に記入した配管等の主要寸法を記入してください

備考　１　有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。
　　２　配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。

別紙２

特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号		００１		００２	
特定施設号番号及び名称		65　酸又はアルカリによる表面処理施設		66　電気めっき施設	
設置場所		別添図面１のとおり		別添図面１のとおり	
操業の系統		別添図面２のとおり		別添図面２のとおり	
使用時間間隔		８：３０　～　１８：００		８：３０　～　１８：００	
１日当たりの使用時間		８時間		８時間	
使用の季節的変動		無し		無し	
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び１日当たりの使用量		原材料　：硫酸 使用方法：塗膜除去 使用量　：３０ｋｇ／日		原材料　：①シアン、②硝酸 使用方法：めっき剤 使用量　：①１０ｋｇ／日、 ②　５ｋｇ／日	
汚水等の汚染状態	種類・項目	通　常	最　大	通　常	最　大
	ｐＨ	1.5	1～2	1.5	1～2
	ＢＯＤ	80	100	80	100
	ＳＳ	2000	2500	2000	2500
	n-hex 抽出物質含有量	10	15	10	15
	亜鉛含有量	20	30	20	30
	シアン	―	―	20	200
	硝酸	―	―	500	1000
汚水等の量（m^3／日）		通　常	最　大	通　常	最　大
		２５	３０	２５	３０
その他参考となるべき事項					

備考　汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

別紙３

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号	１　めっき排水処理施設	２　生活排水処理施設
処理施設の設置場所	別添図面１のとおり	別添図面１のとおり
設置年月日	年　月　日	年　月　日
工事着手予定年月日	△△年△△月△△日	△△年△△月△△日
工事完成予定年月日	△△年△△月△△日	△△年△△月△△日
使用開始予定年月日	△△年△△月△△日	△△年△△月△△日
種類及び型式	ＳＡ−４０型バッチ式排水処理施設	ＫＩ−２０型合併処理浄化槽
構　造	鉄筋コンクリート製	ＦＲＰ製
主要寸法	縦　８５００mm 横　７５００mm 高　３０００mm	縦　４０００mm 横　３０００mm 高　２０００mm
能　力	４０m³／日	２０m³／日（〇人槽）
処理の方式	イオン中和・凝集沈殿	活性汚泥法
処理の系統	別添図面３のとおり	別添図面４のとおり
集水及び導水の方法	別添図面５のとおり	別添図面５のとおり
使用時間間隔	８：００　～　２０：００	０：００　～　２４：００
１日当たりの使用時間	１２時間	２４時間
使用の季節的変動	無し	無し
消耗資材の１日当たりの用途別使用量	硫酸（ｐＨ調整）　６０kg／日 水酸化ナトリウム（ｐＨ調整） ４０kg／日 高分子凝集剤（凝集剤）１kg／日	次亜塩素酸カルシウム　３kg／日

汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	ｐＨ	1.5	7.0	1～2	7.5	6～9	7.0	6～9	7.0
	ＢＯＤ	80	10	100	15	60	1.5	80	20
	ＳＳ	2000	20	2500	30	80	20	90	25
	n-hex 抽出物質含有量	10	1	15	2	8	5	10	5
	大腸菌群数	―	―	―	―	8000	300	10000	700
	亜鉛含有量	20	1.0	30	1.5	―	―	―	―
	シアン	20	<1	200	1	―	―	―	―
	硝酸	500	5	1000	10	―	―	―	―
	量（m³／日）	５０	５０	６０	６０	１０	１０	１５	１５

残さの種類、１月間の種類別生成量及び処理方法	金属沈殿物　２ｔ／月 業者委託処理（委託先：〇〇㈱）
排出水の排出方法	別添図面３のとおり
その他参考となるべき事項	運転管理：〇〇㈱（２回／月）

備考　１　汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

２　排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

別紙４

排出水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号		第１排水口（生産系）		第２排水口（生活排水）	
排出水の汚染状態	種類・項目	通　常	最　大	通　常	最　大
	ｐＨ	7.0	7.5	7.0	7.0
	ＢＯＤ	10	15	1.5	20
	ＳＳ	20	30	20	25
	n-hex 抽出物質含有量	1	2	5	5
	大腸菌群数	―	―	300	700
	亜鉛含有量	1.0	1.5	―	―
	シアン	<1	1	―	―
	硝酸	5	10	―	―
排出水の量（m^3／日）		通　常	最　大	通　常	最　大
		５０	６０	１０	１５
その他参考となるべき事項					

備考　排出水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

別紙５

別紙５は必要ありません。

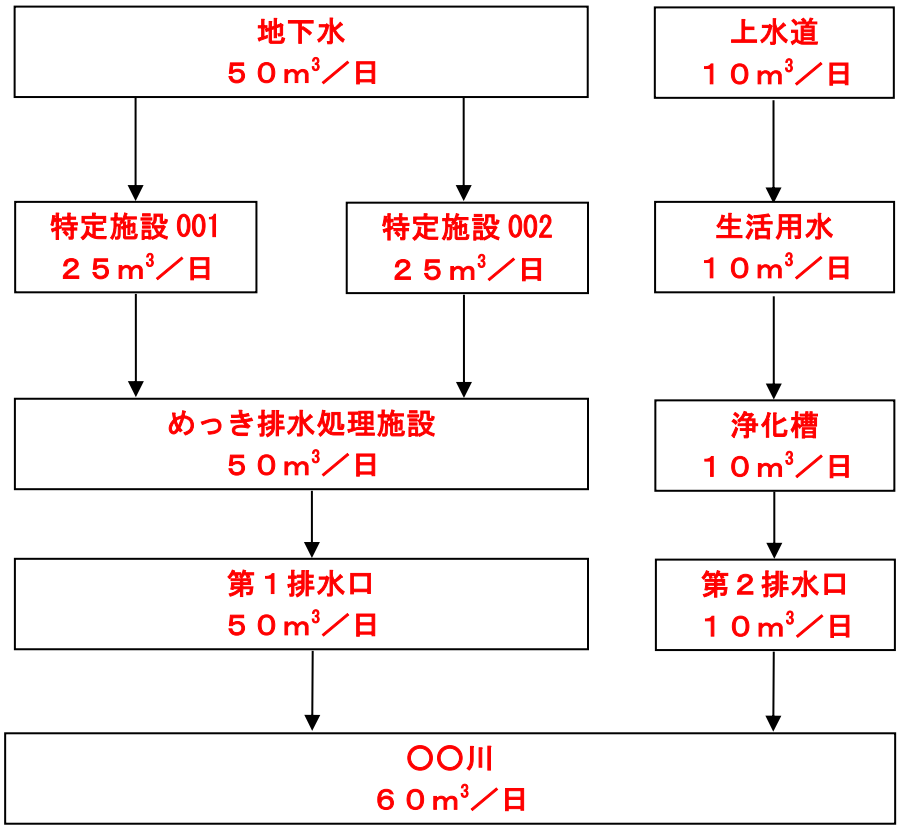
排出水の排水系統別の汚染状態及び量

特定排出水	業種その他の区分	汚染状態（mg/l）		水量（m^3/日）					汚濁負荷量（kg/日）		※
		通常	最大	通常	最大	Qo	Qi	Qj	通常	最大	
	合　計										
特定排出水以外の排水	種類及び用途	汚染状態（mg/l）		水量（m^3/日）		汚濁負荷量（kg/日）					
		通常	最大	通常	最大	通常	最大				
	合　計										
なるべき事項その他参考と											

備考　１　汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、化学的酸素要求量について記載すること。
　　２　※印の欄には記載しないこと。

別紙６

用水及び排水の系統

<table>
<tr><td>用水及び排水の系統</td><td colspan="3"> 
</td></tr>
<tr><td rowspan="6">用途別用水使用量</td><td>用　　途</td><td>使　用　水</td><td>用水使用量（m³/日）</td></tr>
<tr><td>工場用水</td><td>地下水</td><td>５０m³／日</td></tr>
<tr><td>生活用水</td><td>上水</td><td>１０m³／日</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

別紙７

別紙７～１１は必要ありません。

有害物質使用特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号		
特定施設号番号及び名称		
型　　式		
構　　造		
主要寸法		
能　　力		
配　　置		
設置年月日	年　　月　　日	年　　月　　日
工事着手予定年月日	年　　月　　日	年　　月　　日
工事完成予定年月日	年　　月　　日	年　　月　　日
使用開始予定年月日	年　　月　　日	年　　月　　日
その他参考となるべき事項		

備考　配置の欄には、当該有害物質使用特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

別紙８

別紙７～１１は必要ありません。

有害物質使用特定施設の使用の方法

<table>
<tr><td colspan="2">工場又は事業場における施設番号</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">特定施設号番号及び名称</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">設置場所</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">操業の系統</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">使用時間間隔</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">１日当たりの使用時間</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">使用の季節的変動</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び１日当たりの使用量</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">汚水等の汚染状態</td><td>種類・項目</td><td>通　常</td><td>最　大</td><td>通　常</td><td>最　大</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">汚水等の量
（m^3／日）</td><td>通　常</td><td>最　大</td><td>通　常</td><td>最　大</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">その他参考となるべき事項</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

備考　汚水等の汚染状態の欄には、有害物質による汚染状態について記載すること。

別紙９

別紙７～１１は必要ありません。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号								
処理施設の設置場所								
設置年月日	年　月　日				年　月　日			
工事着手予定年月日	年　月　日				年　月　日			
工事完成予定年月日	年　月　日				年　月　日			
使用開始予定年月日	年　月　日				年　月　日			
種類及び型式								
構　造								
主要寸法								
能　力								
処理の方式								
処理の系統								
集水及び導水の方法								
使用時間間隔								
１日当たりの使用時間								
使用の季節的変動								
消耗資材の１日当たりの用途別使用量								
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通　常		最　大		通　常		最　大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	量（m^3／日）								
残さの種類、１月間の種類別生成量及び処理方法									
その他参考となるべき事項									

備考　１　汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

２　排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

別紙 10

別紙７～１１は必要ありません。

特定地下浸透水の浸透の方法

<table>
<tr><td colspan="2">浸透施設の位置</td><td colspan="8"></td></tr>
<tr><td colspan="2">浸透施設の数</td><td colspan="8"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">浸透水</td><td>工場又は事業場における施設番号</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">量（m^3/日）</td><td>通常</td><td>最大</td><td>通常</td><td>最大</td><td>通常</td><td>最大</td><td>通常</td><td>最大</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">その他参考となるべき事項</td><td colspan="4"></td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

別紙 11

別紙７～１１は必要ありません。

特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統

用水及び排水の系統			
用途別用水使用量	用　　途	使　用　水	用水使用量（m^3/日）

別紙 12

有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の構造

工場又は事業場における施設番号	００３	
有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	□ 有害物質使用特定施設 ■ 有害物質貯蔵指定施設	□ 有害物質使用特定施設 □ 有害物質貯蔵指定施設
型　　式	廃液タンク	
構　　造	ＰＶＣ製	
主要寸法	直径１３００mm 高さ１７００mm	
能　　力	２０００Ｌ	
配　　置	別添図面１のとおり	
床面及び周囲	コンクリートエポキシ樹脂塗装 防液堤有り	
設置年月日	年　　月　　日	年　　月　　日
工事着手予定年月日	△△年△△月△△日	年　　月　　日
工事完成予定年月日	△△年△△月△△日	年　　月　　日
使用開始予定年月日	△△年△△月△△日	年　　月　　日
その他参考となるべき事項		

備考　配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

別紙 13

別紙１の２と同様です。

有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の設備

工場又は事業場における施設番号	００３	
有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	□ 有害物質使用特定施設 ■ 有害物質貯蔵指定施設	□ 有害物質使用特定施設 □ 有害物質貯蔵指定施設
設　　備	地上配管	
構　　造	ＰＶＣ製配管	
主要寸法	２重配管　内側１０Ａ 外側１５Ａ	
配　　置	別添図面１のとおり	
設置年月日	年　　月　　日	年　　月　　日
工事着手予定年月日	△△年△△月△△日	年　　月　　日
工事完成予定年月日	△△年△△月△△日	年　　月　　日
使用開始予定年月日	△△年△△月△△日	年　　月　　日
その他参考となるべき事項		

備考　配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備の配置を記載すること。

別紙 14

有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の使用の方法

工場又は事業場における施設番号	００３	
有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	□　有害物質使用特定施設 ■　有害物質貯蔵指定施設	□　有害物質使用特定施設 □　有害物質貯蔵指定施設
設置場所	別添図面１のとおり	
操業の系統	別添図面６のとおり	
使用時間間隔	２回／週	
１日当たりの使用時間	８時間／日	
使用の季節的変動	無し	
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び１日当たりの使用量（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	ふっ化水素　〇〇Ｌ／日	
貯蔵する有害物質の種類（有害物質貯蔵指定施設の場合に限る。）	ふっ素	
その他参考となるべき事項		

備考　有害物質貯蔵指定施設の場合には、使用時間間隔の欄及び１日当たりの使用時間の欄には、それぞれ当該施設への有害物質を含む水の供給時における当該施設の使用時間間隔及び使用時間を記載すること。

別紙 15

用水及び排水の系統（搬入及び搬出の系統）

<table>
<tr><td>施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統（有害物質使用特定施設の場合に限る。）又は貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統（有害物質貯蔵指定施設の場合に限る。）</td><td colspan="3">搬入：業者から２０Ｌ缶で搬入

搬出：〇〇施設　→　廃液タンク　→　業者引取</td></tr>
<tr><td rowspan="7">用途別用水使用量</td><td>用　　途</td><td>使　用　水</td><td>用水使用量（m^3/日）</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

備考　有害物質貯蔵指定施設の場合には、用途別用水使用量の欄には記載しないこと。

届　出　参　考　事　項

Ⅰ	業　種（主要製品）	電気めっき業		資　本　金	△△△千円	
	従業員数	総　従　業　員	△△△人	電話番号	本　社	△△△－△△△△
		工場･事業場従業員	△△人		工場・事業場	△△△－△△△△
	面　積	敷　地	△△△㎡	担当部課名及び担当者	○○部　○○　○○ 担当電話番号：△△△－△△△△	
		建　物　（延）	△△㎡			

		施設番号	使用時間等			燃料				製造用暖房用その他の別	処理施設			
			時/日	日/月	日/年	種類	比重	使用量 日(最大)	使用量 年		種類	共用の有無	台数	新設既設の別
Ⅱ	ばい煙関係													

不要です。

Ⅲ	騒音・振動	50m以内の学校・病院等	有　無	工場の主要特定施設		
	建物構造	建　物　No.	1	2	3	4
		建物内の主要施設				
		建　造				
		屋　根　構　造				
		外　壁　構　造				
		内　壁　構　造				
		窓				
		空　調　の　有　無				

不要です。

Ⅳ	操　業　時　間	△△時　△△分　～　△△時　△△分
	公害関係届出該当事項	ばい煙・粉じん・ＶＯＣ・水銀 水質・騒音・振動・管理者・責任者・ダイオキシン類

公害関係法令の届出を行っているものに丸を付けてください。

Ⅴ	［案内図］（別添でもよい） 別添図面７のとおり					
Ⅵ	騒音・振動区域の区分	第　種	用途地域		メッシュコード	

備考　1　Ⅰ・Ⅳ及びⅤについては、必ず記入してください。
2　Ⅱについては、ばい煙関係の届出の場合に記入してください。
3　Ⅲについては、騒音又は振動関係の届出の場合に記入してください。
4　Ⅵについては、記入しないでください。